



しののめ Y M C A こども園 園だより

2023 年度 3 月号

発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」
わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。
これがわたしの掟である。

3月聖句 主よ、あなたの道を教えてください。

詩編 86 篇 11 節

河津桜が咲き始め、日中の気温も 20℃前後まで上がり、あっという間に春の気配を感じるころとなりました。園庭では厚い上着を脱ぎ汗をかきながら走る子どもたちの姿を多々見ることがあります。園庭門近くの花壇に年少の子どもたちが植えたチューリップの球根も芽を出し始めました。やはり春はすぐそこまで来ていますね。

暦の上では3月、年度末です。新制しののめ YMCA こども園が4月に出航し1年が経とうとしております。ここまでの時を過ごすことができたこと、子どもたちに貴重な価値を与えることができたこと、保育者が元気に子どもたちと向き合うことができたこと・・・、全て保護者の皆様のご支援のおかげだと思えます。この長き一年、本当にお支えいただきありがとうございました。

2月に親子礼拝を行いました。特に乳児さん、年少さんの成長にびっくりしました。私の聖書の話、そして他のクラスの歌のプレゼントを静かに椅子に座って聞くことができました。集中することができる、夢中になることができることは素晴らしいことです。決して教えて得られることではありません。日頃の保育の中から遊びを通して得られていることです。特に自由遊びの時の「遊びこむ」ことが大事です。好きなことをとことんやり遂げることから集中力が身に付きます。子どもたちの礼拝での集中した姿を見て、日常の保育でしっかりと「遊びこむ」ができていることを確信しました。

学年末の最後まで保護者の方々と共により豊かな日々を過したく願います。
宜しく願い申し上げます。

『東京 YMCA 能登半島地震支援報告』

1月25日より東京 YMCA が中心となり、輪島市町野町にある避難所(町野小学校・東陽中学校)の運営サポートを開始しました。東京 YMCA の職員が輪島市の職員とともに避難所での支援活動に従事しています。当初は2月末までということでしたが、延長して3月末まで従事することとなりました。避難されている方々の生活を支えるための支援物資も届けました。

今後もこれまで YMCA が培ってきた災害支援活動の経験やノウハウをもとに、被災された方や支援者の心身の安全を最優先にした支援活動を展開してまいります。

皆様のご支援をお願い申し上げます。

『感謝』

2月20日、園庭側の園舎の壁に大きな時計が設置されました。おひさま会のみなさま、ありがとうございました。

園長 草分 俊一